

軍備拡大と改憲・戦争への道を許すな！

「明治150年」徹底批判！

侵略と植民地支配の歴史を直視し、
アジアに平和をつくる国際シンポジウム

主催：アジアと日本の連帯実行委員会

11月29日(木)

14時(開場13時30分)／会場：衆議院第1議員会館・B1・大会議室
衆議院第1議員会館のロビーで13時30分から、入場カードの配布をします。

主催者挨拶：藤田高景
(村山首相談話の会)



総合司会：市来伴子
(杉並区議会議員)



「明治150年」史観批判

—近現代日本の戦争・植民地支配と国民統制—

基調講演：山田朗さん(明治大学教授)



※ 韓国・中国の戦争被害者の発言があります

11月30日(金)

衆議院第1議員会館のロビーで午前・午後の開始30分前から入場カードの配布をします

▼午 前：10時(開場9時40分)／会場：衆議院第1議員会館・B1・大会議室

韓国・中国の侵略被害者の証言を聞く集い

▼午 後：14時(開場13時30分)／会場：衆議院第1議員会館・B1・大会議室

総合司会：坂本洋子(ジャーナリスト)



◎基調講演①：内海愛子さん

(恵泉女学園大学名誉教授)

サンフランシスコ講和体制を考える
—戦争裁判・賠償そして日米安保条約—



◎基調講演②：田中宏さん

(一橋大学名誉教授)

継続する植民地主義と朝鮮学校差別



●韓国・中国からの発言



●総括発言：林郁(作家)

代表呼びかけ人

鎌田慧(ルポライター)

鎌倉孝夫(埼玉大学名誉教授)

田中宏(一橋大学名誉教授)

内海愛子(恵泉女学園大学名誉教授)

高嶋伸欣(琉球大学名誉教授)

鳥越俊太郎(ジャーナリスト)

山田朗(明治大学教授)

高野孟

(インサイダー編集長、ザ・ジャーナル主幹)

前田朗(東京造形大学教授)

藤田高景(村山首相談話の会・理事長)

“集い”への参加のお願い

9月末の沖縄県知事選挙は、翁長雄志前知事の遺志をつぐ玉城デニー氏が8万票の大差で対立候補に圧勝しました。この選挙戦で安倍自民党は、金・権力・企業を総動員して沖縄に襲いかかりましたが、その攻撃を沖縄県民は見事に打ち破ったのです。

私たちは、沖縄県民が〈新たな軍事基地は絶対に認めない、金力・権力に屈しない〉という正義の声を貫き、新沖縄県知事に玉城氏を選挙されたことに心からの敬意を表します。

2012年に復活した安倍政権は次々と戦争を想定した施策を打ち出しました。2013年12月には「防衛計画の大綱」などを閣議決定して中国を仮想敵国と認定することに踏み切り、2014年7月には集団的自衛権の行使を容認する閣議決定を行い、2015年4月には18年ぶりに日米ガイドラインを改訂し、さらに9月には戦争法（安保法制）を強行成立させました。

現在の安倍政権は、自衛隊を沖縄、宮古島、石垣島、西表島、与那国島などの南西諸島に実戦を想定した部隊配備を着々と進めるとともに、米軍との軍事同盟体制を一層強化し米国トランプ政権からのイージスアショアなど高価な兵器購入など、戦争への道が止まらなくなっています。

今年、安倍首相は「明治150年記念行事」を全国で行わせ、日清・日露戦争、朝鮮半島の植民地化、中国への侵略など明治維新以降のアジア侵略の歴史を「賛美」しようとしています。

この「明治150年記念行事」は、日本が明治以来の富国強兵の軍国主義と侵略政策の結果、アジア諸国民に数千万人という膨大な数の犠牲者を出し、日本側でも300万人以上の犠牲者をもたらした歴史の真実を全面的に消し去ろうとする攻撃です。

安倍首相の日本が犯した侵略戦争を決して認めない歴史認識こそが、止めどなき軍備拡大路線を生み、アジアの平和と共生に極めて危険な動きとなっていることは明らかです。^{かいざん}

現に、日本の侵略戦争で甚大な被害を受けたアジアの民衆は、安倍政権の歴史改竄主義、戦争法の制定、止めどなき軍事予算の膨張・拡大と憲法改悪（平和主義廃棄）に強い危機感を持っています。

私たちは、来たる11月29日～30日の2日間、《日本による植民地支配と侵略戦争の韓国、中国の被害者》と《日本で安倍政権の戦争政策に反対する市民》とが一堂に集まり、日本の侵略と植民地支配の歴史を直視することを基調にすえた連帯と交流の場を持ちます。

この日本とアジアの市民の連帯・交流の“集い”を通して、戦争に突き進む安倍政権に〈NO!〉を突きつけ、アジアに平和をつくり出したいと思えます。

私たちは、多くの皆さまの本連帯・交流の“集い”へのご参加をお待ちします。

2018年10月12日

アジアと日本の連帯実行委員会

呼びかけ人・団体（順不同）

林 郁（作家）／山崎彰（富山県平和運動センター議長）／柳田真（たんぼぼ舎）／淵上太郎（経産省前テントひろば代表）／下山保（元パルシステム生協連合会理事長）／渡部敬直（不二越訴訟連絡会代表）／村山和弘（不二越訴訟連絡会）／大口昭彦（靖国合祀取り消し訴訟弁護団長）／長谷川和男（「高校無償化」からの朝鮮人学校排除に反対する連絡会共同代表）／近藤昭二（ジャーナリスト、NPO法人731部隊・細菌戦資料センター共同代表）／松井英介（医師、NPO法人731部隊・細菌戦資料センター共同代表）／田代博之（重慶大空襲訴訟弁護団長）／中山武敏（東京大空襲訴訟弁護団長）／河原崎純子（日の君被処分者）／増田都子（東京都学校ユニオン委員長）／奥田和弘（歴史の捏造は許さない会・京都）／渡辺健樹（日韓民衆連帯全国ネットワーク共同代表）／森本孝子（「高校無償化」からの朝鮮人学校排除に反対する連絡会共同代表）／矢野秀喜（朝鮮人強制労働被害者補償立法をめざす日韓共同行動事務局長）／吉池俊子（アジア・フォーラム横浜代表）／北川広和（日韓分析編集人）／佐藤和之（川崎・日本軍「慰安婦」問題解決の会）／根津公子（日の君被処分者）／李徹／鄭宗碩（関東大震災朝鮮人犠牲者2世）／くじゅうのりこ／「植民地支配・強制連行・戦後を考える連絡会」（略称：不二越訴訟連絡会）／村山首相談話を継承し発展させる会／市民憲法調査会／ビザ発給拒否・集会妨害裁判を支援する会／重慶大爆撃の被害者と連帯する会・東京

◎本集会の会場の衆議院第1議員会館は消防法の関係で会場は300人が定員です。参加者が定員になりしだい締め切りますので、お手数ですが事前の出席申し込みを早めに下記のメールアドレスまでお願いいたします。

アジアと日本の連帯実行委員会

☆連絡先 E-mail : e43k12y@yahoo.co.jp 携帯 : 090-3163-3449 090-8808-5000